

国立ハンセン病療養所及び独立行政法人国立病院機構並びに国立高度専門医療研究センター

概 要

国立ハンセン病療養所及び独立行政法人国立病院機構並びに 国立高度専門医療研究センターの概要

【国立ハンセン病療養所】

- ① 国立ハンセン病療養所は全国に13施設、入所者数は2,275人（平成23年5月1日現在）。
- ② 国立ハンセン病療養所は、ハンセン病に対する専門的医療を実施。

（参考）施設数（平成22年度末）

区 分	施設数（か所）	入所者数（人）
国立ハンセン病療養所	13	2,275

※入所者数は平成23年5月1日現在。

区 分	施設数（か所）	[学生定員（人）]
看護師養成所（国立ハンセン病療養所）	2	100

【独立行政法人国立病院機構】

- ① 独立行政法人国立病院機構は全国に144病院、総病床数は56,031床（平成23年4月1日現在）。
- ② 独立行政法人国立病院機構は、国民の健康に重大な影響のある疾病や難治性疾患等について、国立病院機構の政策医療ネットワークを活用しつつ、医療の提供、調査及び研究、技術者の研修等を実施。

（参考）病院数（平成23年4月1日現在）

区 分	施設数（か所）	[病床数（床）]
独立行政法人国立病院機構	144	56,031

【国立高度専門医療研究センター】

- ① 国立高度専門医療研究センターは、「高度専門医療に関する研究等を行う独立行政法人に関する法律」（平成20年法律第93号）により、国立高度専門医療センターを非公務員型の独立行政法人へ移行する形で設置した6つの研究開発型独立行政法人である。
- ② 国立高度専門医療研究センターは、がん、脳卒中、心臓病など、国民の健康に重大な影響のある疾病について、高度先駆的医療の開発・普及、病因・病態の解明、新たな診断・治療法の開発・研究、専門医療従事者の研修及び情報発信を総合的・一体的に行う。
- ③ 国立高度専門医療研究センターは全国に8病院、総病床数は4,435床（平成23年4月1日現在）。

（参考）施設数（平成23年4月1日現在）

センター名	対象とする疾患等	病院数（か所）	病床数（床）	
国立高度専門 医療研究センター	国立がん研究センター	がんその他の悪性新生物	2	1,025
	国立循環器病研究センター	心臓病、脳卒中、高血圧等の循環器病	1	640
	国立精神・神経医療研究センター	精神疾患、神経疾患、筋疾患、知的障害その他の発達障害	1	474
	国立国際医療研究センター	感染症その他の疾患、国際医療協力	2	1,423
	国立成育医療研究センター	成育医療（小児医療、母性・父性医療等）	1	490
	国立長寿医療研究センター	長寿医療（認知症、骨粗鬆症等）	1	383
計		8	4,435	

区 分	施設数（か所）	[学生定員（人）]
国立看護大学校（国立国際医療研究センター）	1	430